

白糠消防庁舎落成記念式典

10月4日、白糠消防庁舎落成記念式典が新庁舎前で開かれました。

式典には、関係者や消防団員など150人が参加し、新庁舎の完成を祝いました。

式典では棚野町長、山口修司釧路総合振興局長、富田忠行町議会議長、石山巖釧路市消防本部消防長、長橋寛西消防署長、桐原千里白糠消防団長によるテープカットが行われました。

棚野町長は「これまで庶路学園の高台移転を始め、津波指定避難場所、災害備蓄品の整備といった防災対策に取り組み、現在は、戸別受信機の整備を進めています。今般、最新の設備を整えた消防庁舎の完成により、質の高い防災活動や日々の訓練を行うことができることから、住民の生命と財産を守る施設として、さらなる消防力の向上につながるものと期待しています」と式辞を述べました。

山口釧路総合振興局長は「我々道としても、関係機関と連携し、安全な地域づくりに努めていきます」、富田町議会議長は「最前線で活躍されている消防職員、消防団員の皆さんには、新庁舎を十二分に活用してほしい」と、それぞれ祝辞を述べました。

式典終了後には、白糠消防団第1分団が消防操法訓練を披露しました。



1



2



3



4

1／新庁舎前で開かれた落成記念式典の様子 2／式典で行われたテープカット。写真左から富田町議会議長、山口釧路総合振興局長、棚野町長、石山釧路市消防本部消防長、長橋西消防署長、桐原消防団長 3／式典終了後に行われた白糠消防団による分列行進 4／披露された消防操法訓練の様子。

消防庁舎内覧会

9月27日、白糠消防庁舎の内覧会を開催しました。

内覧会は、町議会議員などを対象とした午前の部と、一般住民を対象とした午後の部に分けて開催。午後の部には、町内外から約250人が参加し、消防署職員と町職員による案内を受けながら、庁舎内を見学しました。

野澤めぐみさんは「清潔感があって温かい印象でした。消防庁舎が家の近くにありますが、子どももいますし、安心です」と話していました。



庁舎内を見学する参加者